

お客さま各位

北央信用組合

【注意喚起】金融機関を騙るボイスフィッシング詐欺にご注意下さい

現在、全国で「ボイスフィッシング」と呼ばれる詐欺が増えています。
「ボイスフィッシング」とは、金融機関や警察などを騙って、「不正利用されている」などと不安を煽り、暗証番号や認証コードを聞き出す手口です。
下記は、ボイスフィッシング詐欺の主な事例となります。

■ボイスフィッシング詐欺の主な例

- ・「インターネットバンキング(以下、IB)の利用情報に関しての手続きが必要」
「現在ご利用の IB のパスワードが使えなくなる」
などと不安を煽る内容で連絡し、IB のログイン情報を取得する。
- ・金融機関を装ったフィッシングメールや電話により指示を行い、偽サイトへ誘導した後、IB ログイン情報の入力や、特殊な操作・コマンドを入力させる。

■被害に遭わないためのポイント

- ・海外や不審な電話番号からの着信による自動音声案内には従わない。
- ・不審なメールや SMS を信用しない。
- ・口座の情報や IB 契約情報を第三者に教えない。
- ・口座に関する内容について、自動音声や不審な電話を受けた場合は、速やかにお取引店舗へ連絡し、必ず事実確認を行ってください。

当組合から、自動音声による契約情報に関する発信やご案内は一切行っておりません。
また、お客さまへ電話やメール等により、IB に関する契約者情報をお伺いしたり、
入力をお願いすることは一切ございません。

当組合では、安全にほくしんビジネスバンキングをご利用いただけるよう、セキュリティ強化に取り組んでおります。
ご利用中に不審を感じられた場合は、直ちに操作を中止しお取引店舗までお問合せください。